

おわりに

スローウォーターな暮らし

かつての暮らしのスピードは、水の循環が追いつける速さでした。もちろん便利とはいえませんが、地域を流れる水はとても美しく、水辺も緑にあふれ、魚たちが元気に泳いでいました。

しかし、今の川はといえば、水がきれいだといわれる川でも、河口付近では水が濁り、異臭さえします。自然の大きな浄化作用の力を、人間の暮らしのスピードが上回ってしまったのです。このままいけば、飲む水さえなくなってしまうかもしれません。

昔の暮らし方から学ぶことはたくさんあります。現代の技術力を活かしつつ、先人の知恵に学び、自然と折り合いをつけながら暮らしていく。持続可能な社会づくりを目指して、いつまでも美しい自然を残していけるよう、この本がそのきっかけづくりとなれば幸いです。

最後になりましたが、本調査にあたり、地域の皆様には大変お世話になりました。集落内を回りながら丁寧に説

明いただいた方、通りすがりにも関わらずご協力いただいた方、貴重な資料をご提供いただいた方、また山奥の湧水や滝を訪ねて、ときには2時間以上も歩いての調査にお付き合いただいた方……。本当に多くの方々のおかげで、この調査を無事終えることができました。また、この本は、高橋さん、日比野さん、粕渕さん、中井准教授という各地域有識者の方のご助言や、監修いただいた滋賀県立大学の仁連教授のお力添えのおかげで、完成することができました。ここに、ご協力いただいた全ての方に対し、深く感謝いたします。今後とも、米原市の環境行政にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

※この冊子は、地域住民への聞き取り調査および現地確認、文献により、平成24年5月時点での情報をもとに作成しており、一部調査が十分でない箇所もございますが、ご了承ください。

スローウォーター な くらし

— 未来へ受け継ぐ水源の里まいばらの水文化 —

2012年7月13日 第1刷発行

2013年3月22日 第2刷発行

2014年2月19日 第3刷発行

監 修 仁連 孝昭
編集協力者 伊吹地域：高橋 順之（米原市教育委員会歴史文化財保護課）
山東地域：日比野 勇（山東町史編集委員）
近江地域：粕渕 宏昭（近江町史編さん委員）
米原地域：中井 均
（米原町史編さん委員、滋賀県立大学人間文化学部地域文化学科 教授）
編集・発行 米原市経済環境部環境保全課
〒521-0392 滋賀県米原市春照490番地1

Maibara City Aquatic Culture



本文は再生紙を使用しています。

